

報道関係者と民博との懇談会 話題一覧

平成 27 年 4 月 16 日(木) 15:30 ~ 16:30 第一会議室

1. 挨拶

— 須藤健一（館長）—

2. ニュースリリース

— 池谷和信（広報企画会議長）—

●みんぱくの最新情報と今後3カ月の行事をご案内いたします。

3. 企画展

岩に刻まれた古代美術

アムール河の少数民族の聖地シカチ・アリャン

詳しくは
こちら

ロシア連邦ハバロフスク地方に暮らす先住民族ナナイの村落であるシカチ・アリャン村に現存する岩面画について拓本と写真を使って、世界で初めて一斉に紹介します。地元の少数民族ナナイの人々が岩絵と自分たちの文化とをどのように結びつけてきたのかを、村の伝承と標本資料から考えます。ロシア極東の先住民族の伝統と現代の姿を少しでも知る機会になり、関心を持っていただければ幸いです。



会 期：2015 年 5 月 21 日（木）～7 月 21 日（火）

場 所：国立民族学博物館 企画展示場

— 佐々木史郎（先端人類科学研究部・教授）—

4. 新任紹介

2005 年 3 月に岡山大学で博士（文学）の学位を取得。国際日本文化研究センター・文化資料研究企画室 特任准教授を経て、2015 年 4 月より現職。

日本（主に古墳時代）・ウズベキスタンやインドなどをフィールドに、文化資源のデジタル化・情報化に関する研究や、GIS（地理情報システム）を援用した歴史文化研究に従事。専門は文化資源情報学／情報考古学。



— 寺村裕史（文化資源研究センター・助教）—

5. 最新の研究紹介

詳しくは
こちら

〈断〉と〈続〉の中東—非境界的世界を游（およ）ぐ
（堀内正樹・西尾哲夫 編）悠書館

— 西尾哲夫（民族社会研究部・教授）—

身体でみる異文化 — 目に見えないアメリカを描く
（広瀬浩二郎 著）臨川書店

— 広瀬浩二郎（民族文化研究部・准教授）—

「ホーホー」の詩ができるまでーダウン症児、こころ育ての10年
(信田敏宏 著) 出窓社

— 信田敏宏 (文化資源研究センター・教授)—

インドの染織の現場
(上羽陽子 著) 臨川書店

— 上羽陽子 (文化資源研究センター・准教授)—

シベリアで生命の暖かさを感じる
(佐々木史郎 著) 臨川書店

— 佐々木史郎 (先端人類学研究部・教授)—

アフリカン・ポップス!ー文化人類学からみる魅惑の音楽世界
(鈴木裕之・川瀬慈 編) 明石書店

— 川瀬慈 (文化資源研究センター・助教)—

6. 研究こぼれ話 寺院展示の歩き方

3月に新しくなった東南アジア展示場に、タイ・ラオスの仏教寺院を再現したコーナーができました。
これは、10年以上にわたるわたしの上座部仏教寺院に関する人類学的研究の成果です。
展示ができるまでとともに、その間の苦労話、展示をみるうえでのポイントなどをあわせてご紹介したいと思います。

— 平井京之介 (研究戦略センター・教授)—



国立民族学博物館

懇談会についてのお問い合わせ

国立民族学博物館 総務課 広報係

電話 :06-6878-8560 (直通) FAX:06-6875-0401 Mail:koho@idc.minpaku.ac.jp